

# 1 町会の現状と課題

## (1) 町会とは

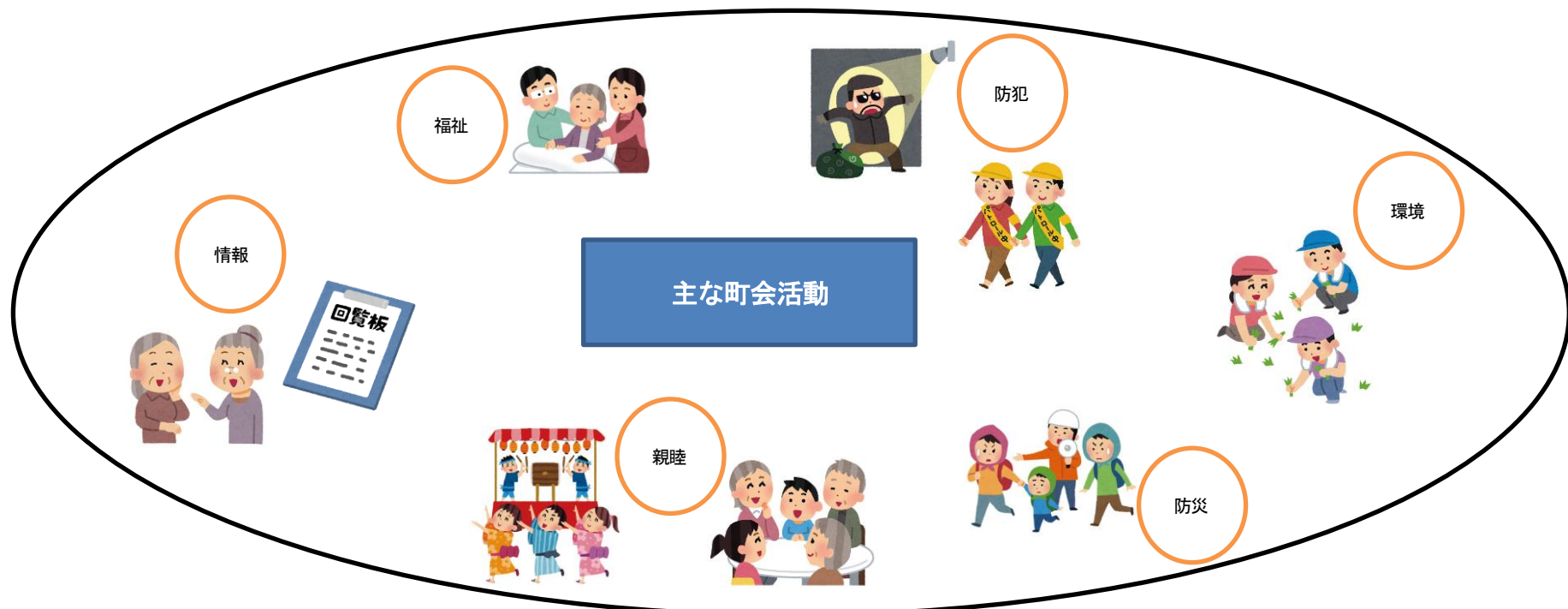
・一定の区域内に居住する住民の親睦をもとに、明るく住みよい地域社会の実現および住民福祉の増進を図ることを目的として自主的に組織された団体

## (2) 町会の特性

- ① 地域の一定の区域を面的にカバーする。
- ② 暮らしに関する様々な分野に包括的に関わる。
- ③ 子どもから高齢者まで地域に暮らす全世代が活動の対象である。
- ④ 行政機関との関わりにおいて地域の代表性を有する。

## (3) 町会の主な活動内容

- ① 回覧板などによる地域や市・関係機関の情報の周知
- ② 在宅福祉ふれあい事業などの社会福祉活動
- ③ 街路灯の維持管理, 防火・防犯パトロール
- ④ 集団資源回収・清掃活動などの環境美化
- ⑤ お祭りや運動会などによる住民同士の親睦
- ⑥ 防災訓練・災害時の避難支援



(4) 町会の組織数と加入率

- ・函館市の町会は、平成31年4月1日現在で、181組織されており、市全体では加入率53.5%となっている。
- ・加入率はエリアによっても大きく異なり、合併4町村地域になる東部地区が78.2%と最も高く、亀田支所管内になる北部地区が48.2%と最も低い。
- ・町会の加入世帯数および加入率は、核家族化、共働き世帯の増加、アパート・マンション入居者の増加やライフスタイルの多様化などにより、年々低下している。

【函館市の町会の概要 H31.4.1 現在】

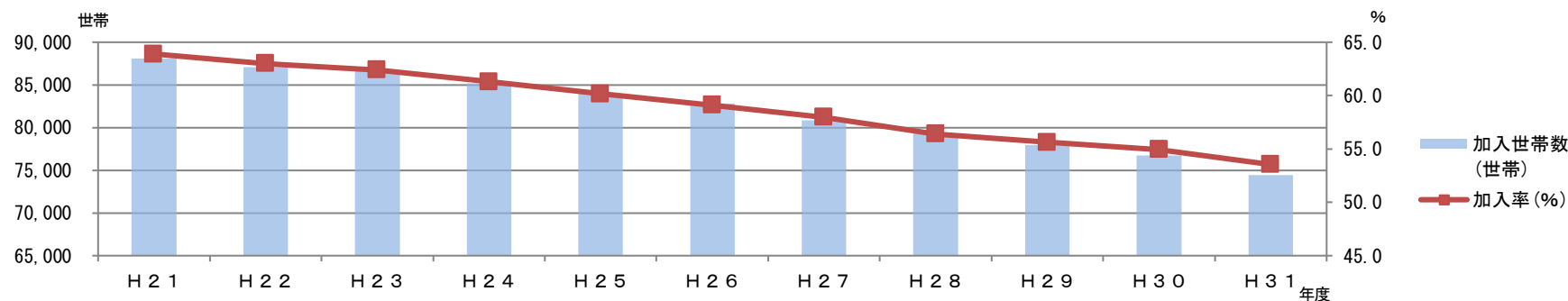
	市全体	西部地区	中央地区	東央地区	北部地区	東部地区
町会数	181	28	35	58	31	29
人口(人)	256,772	26,231	51,310	52,725	115,063	11,443
老年人口(人)	89,676	11,241	17,319	20,322	35,612	5,182
老年人口割合(%)	34.9	42.9	33.8	38.5	31.0	45.3
総世帯数(世帯)	141,807	15,841	30,285	29,557	60,348	5,776
認定世帯数(世帯)	138,993	15,497	30,012	28,461	59,350	5,673
加入世帯数(世帯)	74,416	9,993	15,732	15,624	28,633	4,434
加入率(%)	53.5	64.5	52.4	54.9	48.2	78.2

※認定世帯数とは、町会未組織地域や福祉施設居住世帯の一部などを除いた世帯数



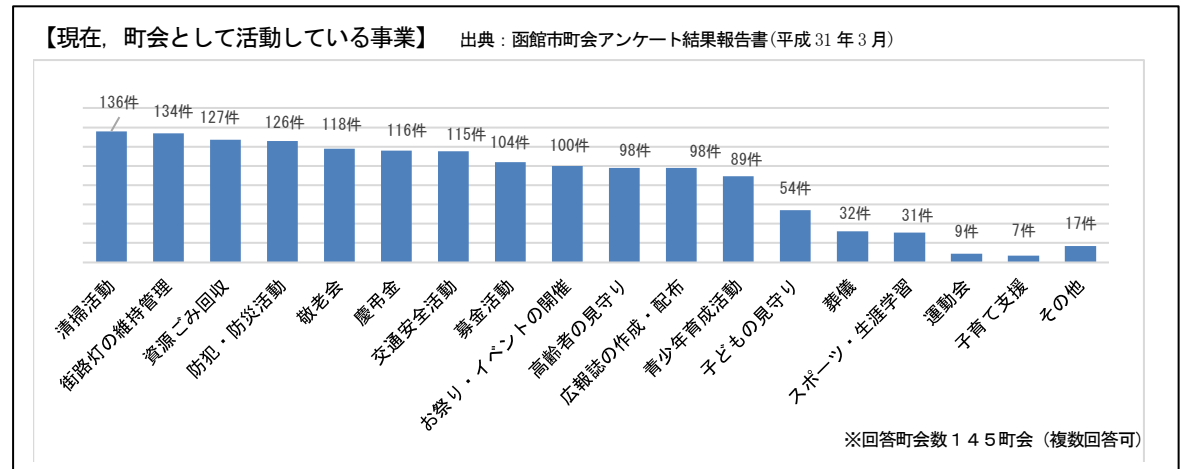
【函館市の町会加入世帯数と加入率の推移】

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
加入世帯数	88,065	87,068	86,601	85,221	83,963	82,850	80,894	79,331	77,982	76,719	74,416
加入率	63.9	63.0	62.4	61.3	60.2	59.1	58.0	56.4	55.6	54.9	53.5

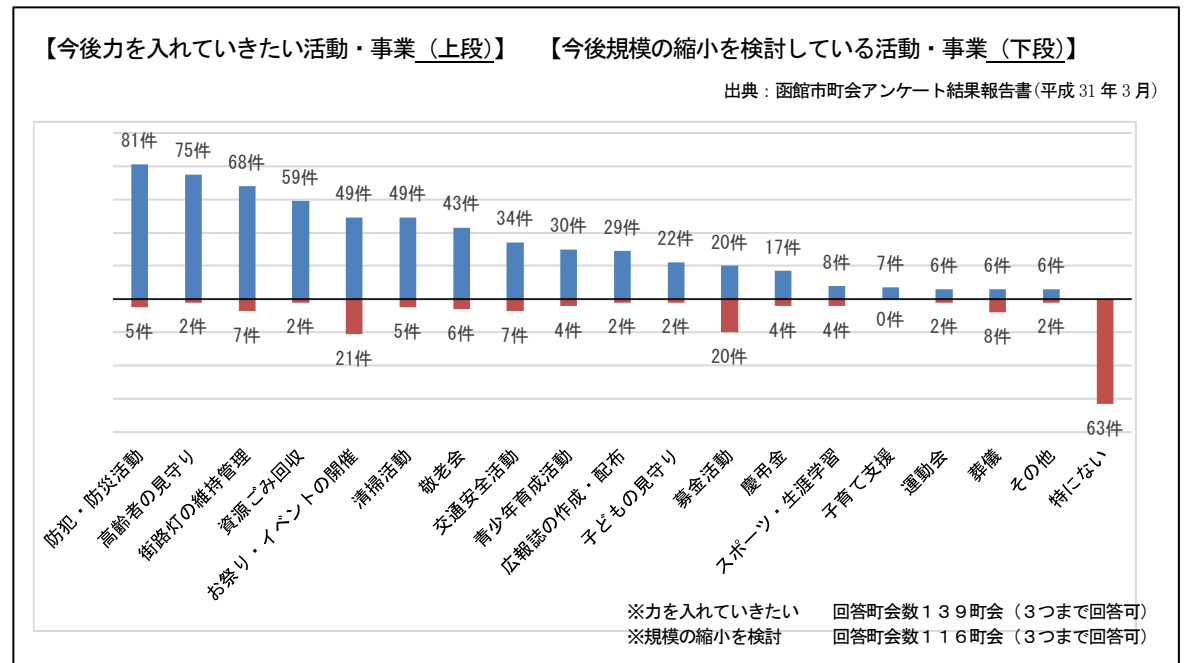


(5) 町会活動の実態について

①現在、町会として活動している事業は、「清掃活動」、「街路灯の維持管理」、「資源ごみ回収」、「防犯・防災活動」、「敬老会」の順に多くなっている。

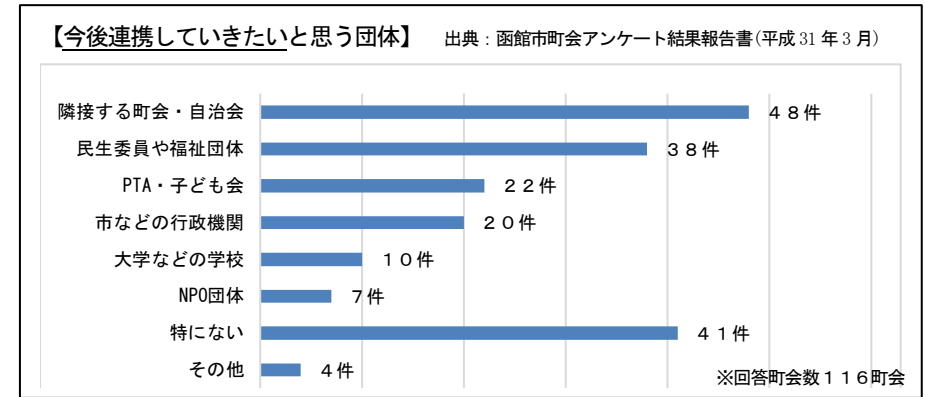
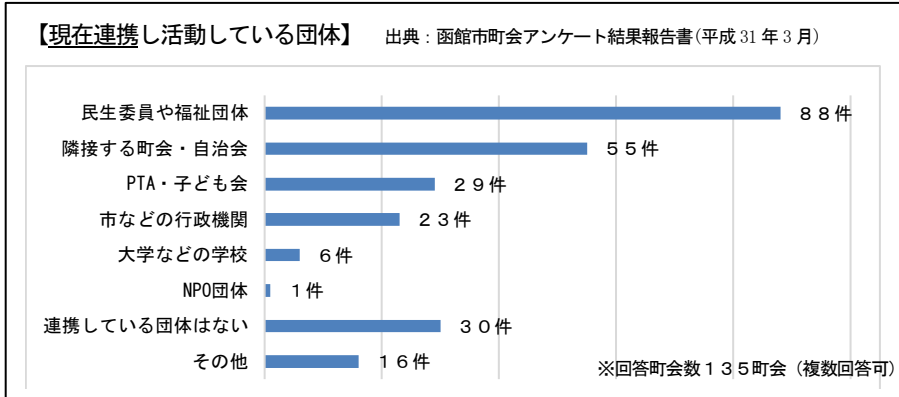


②今後力を入れていきたい活動・事業は、「防犯・防災活動」、「高齢者の見守り」、「街路灯の維持管理」が多くなっており、特に「高齢者の見守り」は、現在活動している事業に比べ、大幅に順位を上げている。



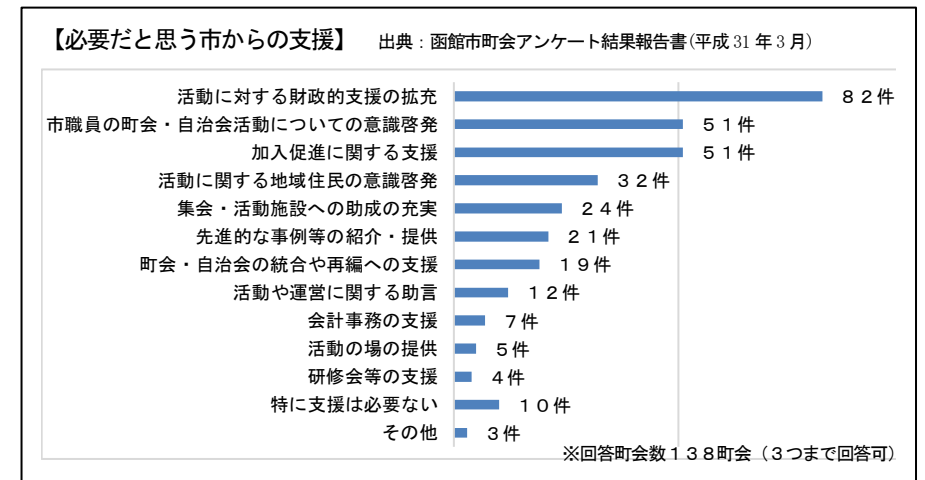
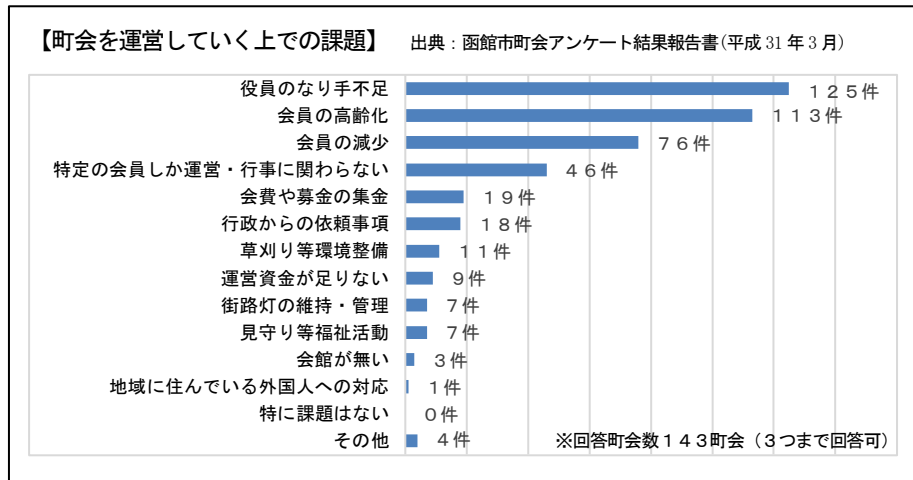
③今後規模の縮小を検討している活動・事業は、「お祭り・イベントの開催」、「募金活動」など、役員の負担感が重いと思われる活動が多くなっている。

④現在連携し活動している団体、今後連携していきたいと思う団体は、町会と同じような活動をしている「民生委員や福祉団体」、「隣接する町会・自治会」が上位を占めている。一方で、「NPO団体」などとの連携は少ない状況となっているとともに、「連携している団体はない」、今後連携していきたいと思う団体は「特にない」という意見も多くなっている。



(6) 町会が抱える課題

・町会運営の課題としては、「役員のなり手不足」、「会員の高齢化」、「会員の減少」、「特定の会員しか運営・行事に関わらない」など、人的課題を感じている町会が多くなっている。また、必要だと思う市からの支援は、「活動に対する財政的支援の拡充」が最も多いが、「市職員の町会・自治会活動についての意識啓発」、「加入促進に関する支援」など人的課題の解消に関連する項目も多くあげられている。



## 2 町会活動への支援

### (1) 財政支援

	概 要	実績 (H30年度)	
		団体数	金額
町会交付金	町会の自主的な活動を促進するため交付 世帯割 1世帯 370円 組織割 1町会 18,200円～108,900円	180団体	69,122千円
町会会館建設費補助金	町会活動の拠点となる町会館の整備費(新築のほか改築等も含む)の一部を補助 補助率 2分の1以内 補助限度額 10,000千円	11団体	19,303千円
町会備品設備整備費補助金	町会活動に必要な備品設備の整備費の一部を補助 補助率 2分の1以内 補助限度額 500千円	9団体	1,981千円
街路灯設置費補助金	夜間の交通安全, 犯罪の防止および美観の保持を図るため, 街路灯の設置費および電灯料の一部を補助(商店街組合など町会以外の街路灯を維持している団体にも補助) 補助率 10分の8.5以内 補助限度額 灯具のみ34,000円, 灯柱含む76,000円 ※上記補助率および補助限度額は, いずれもLEDの場合	104団体	59,148千円
街路灯電灯料補助金	補助率 10分の8以内	219団体	73,607千円
地域安全安心促進交付金	青色回転灯装備車による自主防犯パトロールを促進するため交付 青色回転灯装備車1台につき5,000円	37団体	310千円
町会長等研修事業負担金	町会連合会と市が共催で研修を開催するとともに, 市外研修等における町会負担の軽減を図るため, 旅費交通費等の一部を市が負担	—	663千円
町会連合会補助金	各住民組織間の相互連絡調整と, 共通する諸問題の研究討議をする推進母体として, 各事業を推進しており, その運営費の一部を補助	—	10,000千円
計		—	234,134千円

### (2) 加入促進の取り組み

- ・ 市政はこだて, ホームページ, ラジオ広報, 市役所ロビー等に設置している広告モニターなどを活用し加入啓発
- ・ 住民異動届出窓口において, 転入者へ加入案内チラシおよび町会加入の取次書を配付(実際加入にいたった件数 H30年度実績～24件)
- ・ 町会連合会, 北海道宅地建物取引業協会函館支部および市の3者協定に基づき, 不動産会社による賃貸・分譲住宅の新規入居者への加入案内チラシおよび町会加入の取次書の配付(実際加入にいたった件数 H30年度実績～2件)
- ・ ホームページに町会区域を掲載し, 住民が自分の住んでいる町会がどこかを探せるよう更新作業中(令和元年中に更新予定)

## 参考【他都市の取り組み】

○ 市と町会連合会で、特徴的な取り組みをしている都市の調査を実施した。

	札幌市	千歳市
実施日	令和元年10月3日(木)	令和元年10月4日(金)
町会数	2,194団体(平成31年1月1日現在)	147団体(令和元年9月1日現在)
町会加入率	70.26%(平成31年1月1日現在)	60.24%(令和元年9月1日現在)
特徴	○市内全体の町内会を統括する連合組織がない	○市内全町会が町内会連合会に加入している ○個別町内会に対する市からの助成は、町内会連合会を経由して行われていることが多い。
加入促進について	○町内会・自治会検索システム「マチトモNavi」の運用 ○地域の夏祭りなどで町内会に関するブース展開 ○加入啓発リーフレットの作成 ○不動産団体との連携 など	○町内会連合会のホームページのリニューアル ○町内会連合会での加入啓発リーフレットの作成 など
活動支援について	○コンサルタント会社に委託し、次のような支援を実施 ・町内会運営に役立つテーマ別講座の開催 ・町内会それぞれの課題や悩みを聞き取り、個別町内会の活性化に向けた支援内容の検討や実施のため、アドバイザーを派遣 など	○町内会連合会が、市の補助を受けて、コンサルタント会社に委託し、次のような支援を実施 ・町内会が抱える課題をテーマにしたセミナーの開催 ・モデル町内会を選定し、2年間かけて活性化に向けた活動を支援 ・学生など若い世代と町内会とのワークショップの開催 ・町内会活動活性化ヒント集の作成 など

※本資料は、札幌市および千歳市から聞き取った内容等をもとに、函館市市民部において調製したものです。